

# 釧路湿原 森林環境保全 ふれあいセンター



## 地域の特徴

エリアの上流域にある国有林は、一部、阿寒国立公園に指定され、下流域には釧路湿原等が広がり、国有林は水源地帯として公益的機能に配慮した施策が求められてきています。また、標茶町と厚岸町にまたがる約1万haの未立木地を、カラマツの一大造林地につくりあげたパイロットフォレストがあります。

## 活動区域と主な取り組み内容

当センターは、釧路湿原上流の国有林を主な活動区域としています。近年、環境保全の意識の高まりとともに、自然再生や生物多様性の保全等に取り組むNPOなどの活動が活発になってきました。センターでは、NPO団体等のニーズに対する支援を行っています。また、釧路湿原上流域の雷別地区国有林(標茶町)では、立ち枯れて疎林となった箇所を対象に、学識経験者やボランティア団体等による「雷別モデル事業検討会」を実施し、健全で多様性のある森林づくりに向けた検討や「釧路湿原自然再生協議会」に運営事務局として参画するなどの活動をしています。



釧路湿原森林環境  
保全ふれあいセンター



## 自然再生の取組

地域ボランティアによる植樹

**平** 成14年から平成16年までの3年間に立ち枯れにより疎林となった雷別地区(標茶町)の国有林において「科学友の会」、「東北海道・緑のボランティアの会」の協力を得て植樹を行いました。



雷別モデル事業検討会

**釧** 路湿原の一環をなすシラルト沼の水源地帯に位置する雷別地区(標茶町)国有林のトマツ立ち枯れ被害跡地について、目標とする森林、再生方法等について検討会を開催しています。



## 森林環境教育の取組

地域との連携による森林環境教育の実施

**地** 域の各種イベント等に参加し、森をテーマとした出展をする中で、要望に対応するなどの支援を行っています。

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

〒085-0825 釧路市千歳町6-11(根釧西部森林管理署庁舎内) TEL.0154-44-0533 FAX.0154-41-7305

E-mail:h\_kushiro\_f@rinya.maff.go.jp URL:http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp/fc/kushiro\_hp/